



枝川小だより

「やればできる」を自信に
みんなが笑顔で
まわりの人には感謝を！

「第28回三世代ふれあい交流会」が行われました！

6月22日(土)の午後、自治会及び市社会福祉協議会枝川支部主催の「第28回三世代ふれあい交流会」が本校で行われました。前日の21日(金)に梅雨入りとなりましたが、当日は好天に恵まれ、三世代ふれあい交流会に合わせて授業日とし、4校時には保護者による授業参観も実施しました。

この交流会はこれまで10～11月に実施し、この時期に行われるのは初めてでしたが、災害等に備えた炊き出し訓練も兼ねており、お昼は地域の方々によるカレーライスが児童・教職員にも提供されました。開会式には大谷市長が来校され、あいさつを拝聴しました。交流では1～3年は輪投げを、4～6年はグラウンドゴルフの体験を行い、保護者、高齢者など地域の方々と楽しい時間を共有することができました。

自治会及び市社会福祉協議会の皆様に感謝申し上げます。



関先生から絵画指導を受けています

6月19日(水)の午前中に、低学年と中学年の図工の授業で社会人講師の関徹先生による絵画指導を実施しました。関先生からは、約20年以上にわたって継続して指導を受けています。

今年度の1年生は「いつてみたいのってみたい」、2年生は「シャボン玉たのしいな」、3年生は「はじめてのリコーダー」、4年生は「わたしの担当する楽器」という題材で、それぞれ人物の描き方や構図の取り方などについて、児童一人一人に丁寧な指導をいただきました。

7月は、高学年を含めて1日(月)と3日(水)に実施する予定です。関先生からのご指導をもとに、今後の夏休みの作品づくりをはじめ、児童の図工への学習活動がより充実していくことを楽しみにしています。



不審者対応の避難訓練と防犯教室を行いました

6月21日(金)の3校時に、避難訓練と防犯教室を実施しました。講師は、ひたちなか警察署生活安全課スクールサポーターの市野澤博様(本校の卒業生)です。今回の避難訓練では、不審者の侵入を想定して、犯人に扮したスクールサポーターを本校教職員が取り押さえている間に、児童は安全な場所に避難しました。避難完了後の防犯教室では、学校外で不審者に声をかけられたときの対処について、動画の視聴やスクールサポーターと1年生との実際のやりとりを通して学びました。

市内の不審者情報は、今年度既に10件以上(6/27 現在)あり、その多くが下校時の15時から17時台に発生しています。状況としては、スマートフォンやタブレットで卑猥な動画を見せられる、声かけなどが大半で、幸い実害はないものの、今後とも「いかのおすし」の徹底に努めていきます。

